

2019年3月13日

FP相談事例集

SG説明資料

ウェブ・ステージ

1級ファイナンシャル・プランニング技能士



岩崎 康之



日本FP協会会員

URL: <http://webstage21.com/cf/>

E-mail: webstage@ny.airnet.ne.jp

TEL : 045-624-9603

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

All Right Reserved by webstage

== FPの相談 事例 ==

目次

- | | | |
|----|---------------------------|-----|
| 例1 | 住宅取得による緊急家計調査のご相談 | P 3 |
| 例2 | 自宅の買替、子供の進学、老後資金のご相談 | P11 |
| 例3 | 定年後の資産状況と孫の教育費のご相談 | P21 |
| 例4 | 資産状況、資産運用、土地の処分、老人ホームのご相談 | P31 |

== FPの相談 例1 ==

住宅取得による緊急家計調査のご相談

田中さんご夫婦が土曜の夜にFPの『駆け込み相談(面談)』にいらっしゃいました。結婚後アパート暮らしをしています。子供が二人生まれた状況です。

アパートから駅に行く途中に新築マンションが出来、チラシ広告が入り、先週の日曜日に散歩がてら家族で寄ってみたそうです。

- マンション業者の説明では、**年間返済額が160.4万円**で、毎年の返済額が収入の**33.4%**ですから、銀行の審査は通るとのことです。
- 若いうちに購入した方がシニアになって楽になるとの説明でした。
- 明日の日曜日が回答期限とすることで土曜日の夜に面談を行いました。
- FPには二日前に連絡がありましたので、金融情報などを予めメールで取得しました。

土曜日に面談に来られた時には奥様は購入に乗り気でした。
次ページにメールで取得した金融情報などを記述しています。

お客様のご相談内容

家族構成	田中様	(昨年末 年齢)
	本人(誠):33歳	配偶者(由美):32歳
	一子(健太):4歳	二子(美咲):2歳
職種:	本人: 電気・ガス (中企業)	年収480万円
	配偶者: 専業主婦	[以前:教育・学習支援 (中企業)5年間]
金融資産:	600万円 (昨年末)	
生活費:	252万円 (21万円 x 12ヵ月)	
家賃:	108万円 (年間・管理費含む)	



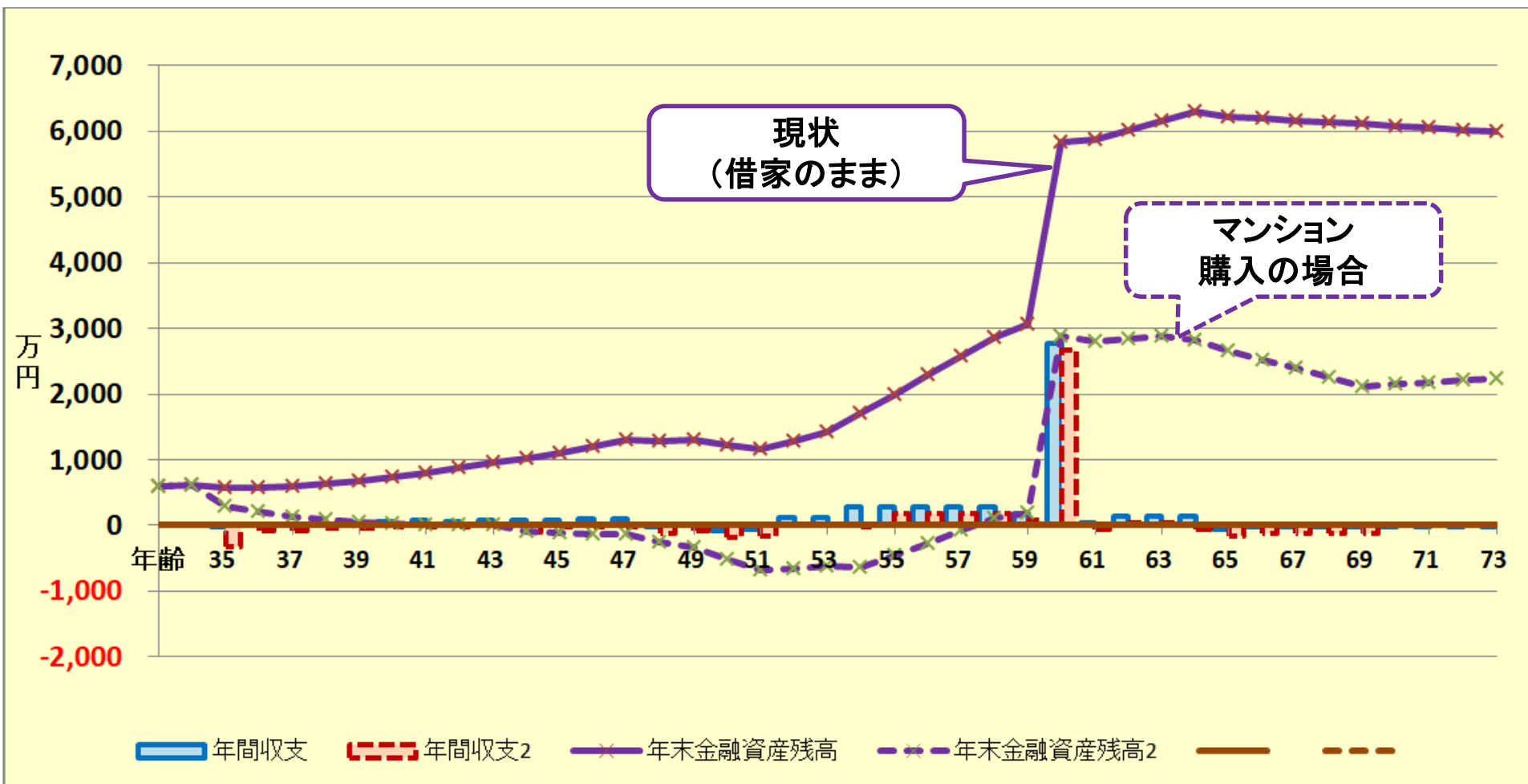
相談内容

マンション購入:今週末返答 ⇒ 購入して返済可能か(毎年160万円返済)
本人35歳、価格:5000万円: (来年早々に返済開始として作成)
ローン:変動金利、借入額:**5000万円**、年利:0.675%、期間:35年

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

== FPの相談 例1 続き ==

金融資産状況の比較（現状 vs マンション購入時）



FPキャプテン 2019年版で説明

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

== FPの相談 例1 続き ==

現状の金融資産状況（借家の場合）

現状(例1:Input)		現状のキャッシュフロー表 (単位:万円)		田中様												2019年3月13日		作成者 岩崎康之	
経過年数	西暦	基準年→	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
			2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	
ライフイベント		家族・夫婦予定 子供予定	1子保		2子保	1子小		2子小				1子中		2子中	1子高		2子高	1子文	
年齢	誠様	本人	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	
	由美様	配偶者	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	
	健太様	第一子	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
	美咲様	第二子	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
子 想 値	参考:	誠様	480	494	508	523	538	553	569	585	602	620	637	656	675	694	714	735	
	参考:	由美様	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	参考:	退職金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
収 入	可処分所得	誠様	2.871%	383	394	404	415	425	436	448	459	471	483	496	508	522	535	549	563
	可処分所得	由美様	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	可処分所得	退職金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ローン借入金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	副収入: 企業年金: 一時的: 注	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他ローン控除: 個人年金: 注	0.000%	30	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	12	12	0	0
	収入合計(可処分所得)		413	418	428	439	449	460	472	483	495	507	520	532	534	547	549	563	
	支出合計		412	406	459	438	438	424	424	424	424	440	440	456	453	453	450	578	
支 出	基本生活費	0.000%	252	252	252	252	252	252	252	252	252	252	252	252	252	252	252	252	
	住居費(ローン以外)	0.000%	108	108	108	108	108	108	108	108	108	108	108	108	108	108	108	108	
	教育費	0.000%	52	46	99	78	78	64	64	64	64	80	80	96	93	93	90	218	
	保険料	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	自動車関連費	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	一時的支出	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他支出・年金積立	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	支出小計1		412	406	459	438	438	424	424	424	424	440	440	456	453	453	450	578	
	ローン返済代+諸費用		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	使途不明金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
年間収支	599	1	12	-30	0	11	36	47	59	71	67	80	77	81	94	99	-15		
年末金融資産残高	600	0.000%	600	612	582	582	593	629	676	734	805	872	952	1,028	1,109	1,203	1,302	1,287	
ローン残高(年末)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
児童手当受給額+すまい給付金	万円	30	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	12	12	0	0	

FPキャプテン 2019年版で説明

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

== FPの相談 例1 続き ==

相談事例の金融資産状況 (マンション購入時)

変更(例2:Input2)		変更のキャッシュフロー表 (単位:万円)		田中様													2019年3月13日		作成者 岩崎康之	
経過年数	西暦	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15		
			2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033		
ライフイベント		家族・夫婦予定 子供予定	1子保		自宅 2子保	1子小		2子小				1子中		2子中	1子高		2子高	1子文		
年齢	誠様	本人	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48		
	由美様	配偶者	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47		
	健太様	第一子	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19		
	美咲様	第二子	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
予想値	参考:	誠様 税込予測	480	494	508	523	538	553	569	585	602	620	637	656	675	694	714	735		
	参考:	由美様 税込予測	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	参考:	退職金 税込予測	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
収入	可処分所得	誠様	2.871%	383	394	404	415	425	436	448	459	471	483	496	508	522	535	549	563	
	可処分所得	由美様	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	可処分所得	退職金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ローン借入金		0	0	5,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	副収入: 企業年金: 一時的: 注	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他ローン控除: 個年金: 注	0.000%	30	24	83	43	44	44	45	45	46	46	47	47	47	12	12	0	0	
	収入合計2(可処分所得)		413	418	5,487	458	469	480	492	504	517	529	542	556	534	547	549	563		
支出	基本生活費	0.000%	252	252	252	252	252	252	252	252	252	252	252	252	252	252	252	252		
	住居費(ローン以外)	0.000%	108	108	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	150	50	50	50	50	
	教育費	0.000%	52	46	99	78	78	64	64	64	64	80	80	96	93	93	90	218		
	保険料	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	自動車関連費	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	一時的支出	0.000%	0	0	5,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他支出・年金積立	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	支出小計2		412	406	5,401	380	380	366	366	366	366	382	382	498	395	395	392	520		
	ローン返済代+諸費用		0	0	410	160	160	160	160	160	160	160	160	160	160	160	160	160	160	
	使途不明金2	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
支出合計2		412	406	5,811	541	541	527	527	527	527	543	543	658	555	555	553	681			
年間収支2	599	1	12	-324	-83	-72	-47	-35	-23	-10	-13	-0	-102	-22	-8	-4	-118			
年末金融資産残高2	600	0.000%	600	612	288	205	133	86	51	29	19	5	5	-97	-119	-127	-131	-249		
ローン残高2(年末)		0	0	4,873	4,745	4,616	4,486	4,356	4,225	4,092	3,959	3,825	3,690	3,554	3,417	3,279	3,140			
児童手当受給額+すまい給付金	万円	30	24	64	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	12	12	0	0		

FPキャプテン 2019年版で説明

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

現在の家計の収支状況を把握する

収入は可処分所得でとらえる。

可処分所得＝年収－(社会保険料＋税金)

(源泉徴収票より)

キャッシュフロー表の収入欄に記入する

支出は6つに分類する(年額)

①基本生活費

②住居費(家賃、住宅ローン)

③教育費

④保険料

⑤その他費用

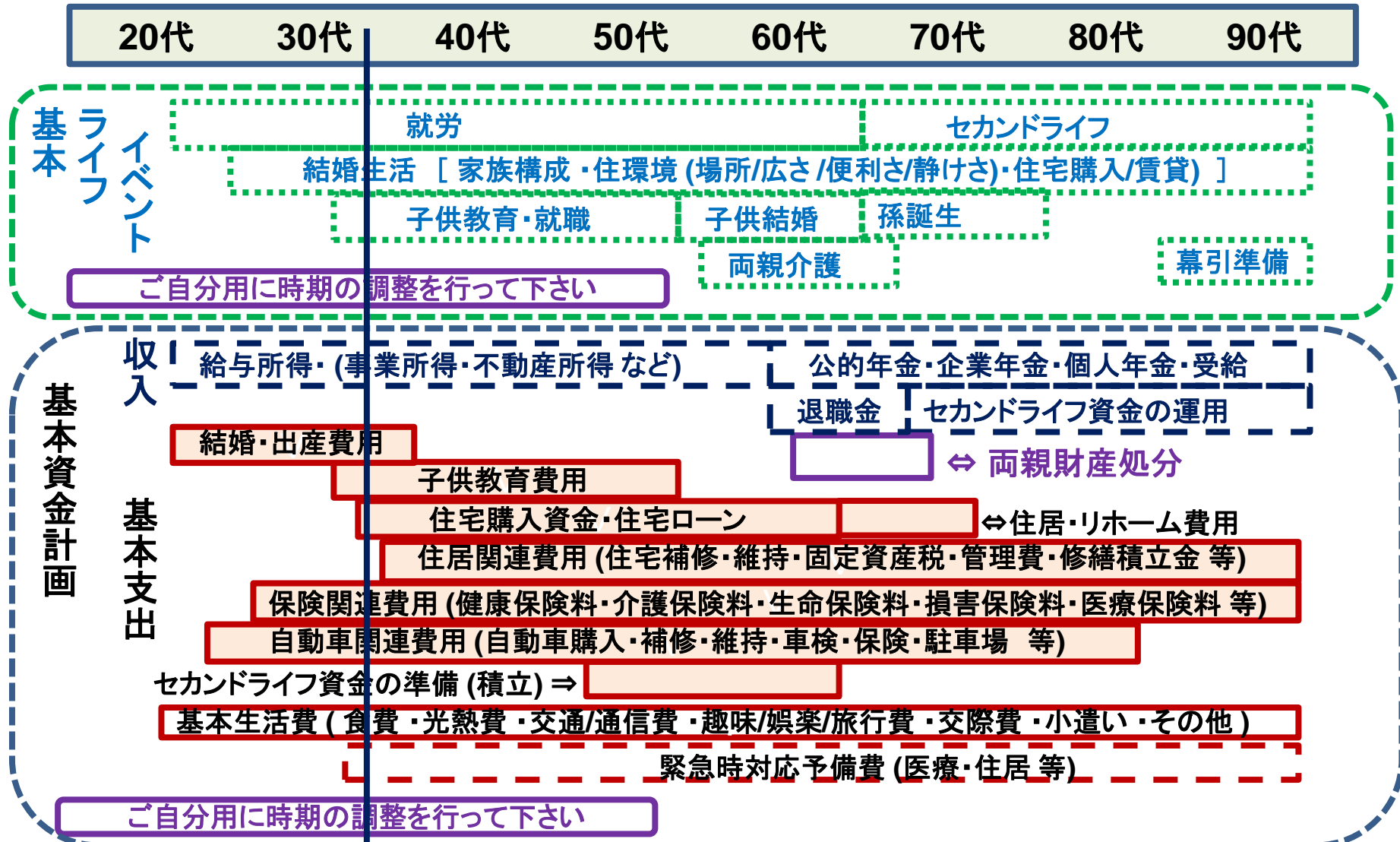
⑥一時費用(旅行、車の買換え費)

→キャッシュフロー表の支出内訳欄に記入する

使途不明金の把握

認識していない支出

『基本ライフステージ』の展開 ⇒ 例



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

== FPの相談 例1 ==

相談に向けて準備したこと

- 準備期間が2日しかないため、必要項目をリストして依頼
 - お客様の家族構成と現状の収入と支出を入手
 - 他のマンションの下見の回数・経験などの情報を依頼
 - ライフプランを作成し、教育費、奨学金（スカラシップ）の説明を用意
 - ご両方の親からの援助の確認
 - 今回はキャンセルした方が無難である旨の説明の用意
- どうしてもご購入したい場合は奥様の**パート収入**が必要です



皆様の場合はどうされますか？

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

== FPの相談 例2 ==

自宅の買替、子供の進学、老後資金のご相談

田中さんご夫婦が引越し・教育費・老後資金に関して相談にいらっしゃいました。

1. 仕事は中堅企業の会社員であり堅実な方です。
 2. 夫婦とも44歳の同年齢であり、中古のマンション(2LDK)で生活しています。
 3. 子供が長女(10歳)と長男(8歳)のため、二人の部屋を早急に分けたいとのことです。
 4. 今の自宅を売却して3LDKの自宅を近辺に購入したいとの希望です。
 5. 長女の塾の友達が私立中高を目指すので、子供も私立中高に通わせたい。
 6. お客様のご相談は、自宅の買替、子供の進学、老後資金です。
- 次ページに金融資産などの状況を記述しています。

== FPの相談 例2 続き ==

お客様の金融資産状況

- 本人は中堅企業(中企業)会社員 昨年末**44歳**
 年収**780万円** 昇給率**1%** 退職金**2500万円**
- 配偶者は専業主婦 昨年末**44歳**
- 子供は昨年末 長女:**10歳**と長男:**8歳長男**
- 昨年末の金融資産残高は**400万円**
- 基本生活費は**240万円**
- 趣味は年間**10万円**
- 自宅(マンション・2LDK)は本人が**35歳**の時に**2500万円**の中古物件を購入
 その時のローンは、変動金利、借入金額**2,200万円**、年利**0.825%**、期間**35年**



一 昨年の預貯金を確認した結果: **350万円** (預貯金は定期預金と普通預金のみ)



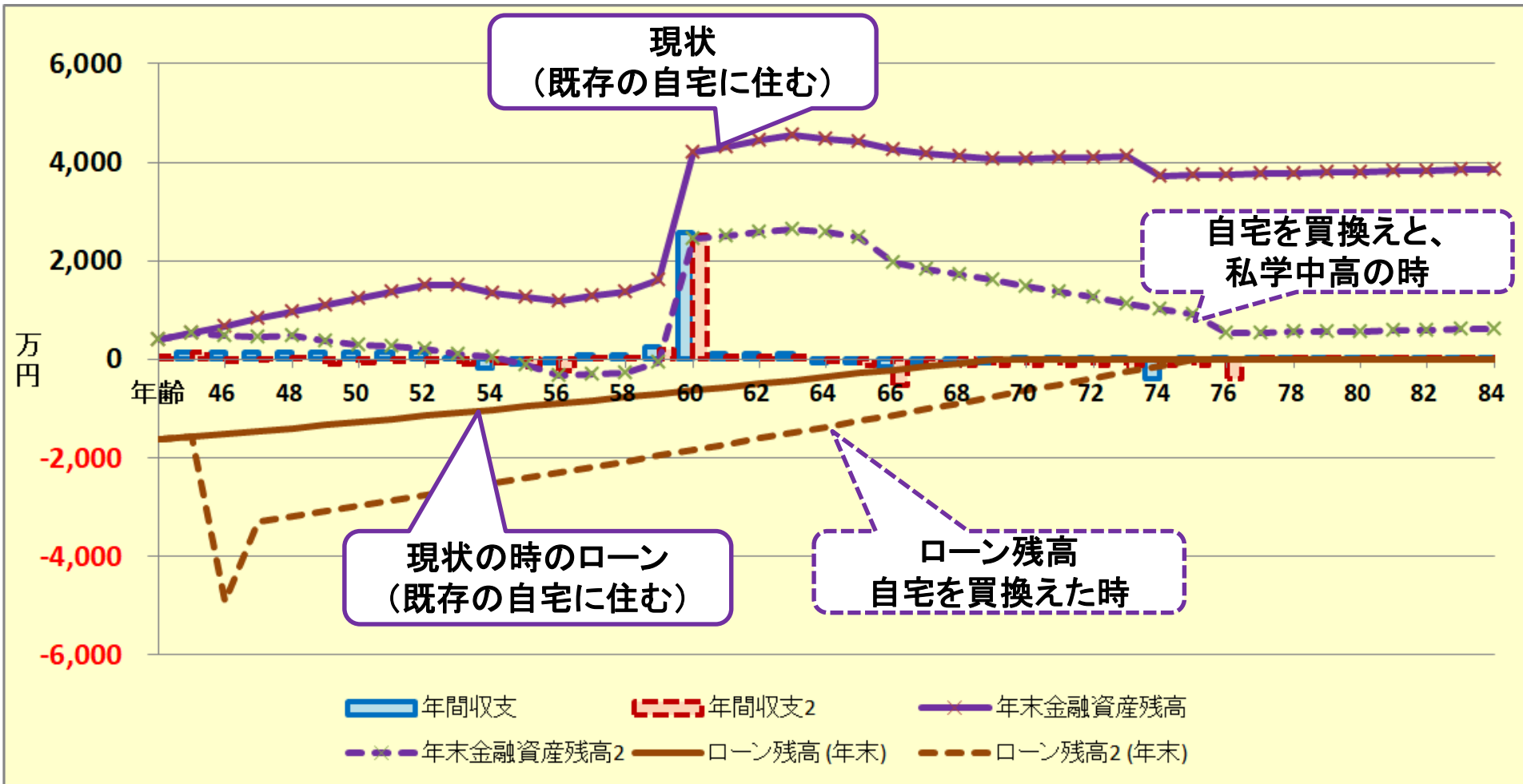
ご相談内容

- 早急にもう少し広い自宅(**3LDK**)に住替えたい。⇒ 次のように仮定します
 - ・ **3,500万円(+諸費用350万円)**の中古マンションを購入 (ローン:30年・0.675%)
 - ・ 今のマンションを**2,000万円**で売却、諸経費(含む引越代)を**200万円**
- お子様を**私学**の中高に進路させたい。
- **老後資金**を確保できるかの検討をお願いしたい

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

== FPの相談 例2 続き ==

金融資産状況の比較 (現状 vs 自宅買替 & 私学中高)



FPキャプテン 2019年版で説明

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

== FPの相談 例2 続き ==

現状の金融資産状況（今迄の狭い自宅に住み続ける場合）

現状(例1:Input)		現状のキャッシュフロー表 (単位:万円)				様		2019年3月13日		行列番号表示		作成者 岩崎康之						
経過年数	西暦	基準年→	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
			2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033
ライフイベント	家族・夫婦予定 子供予定					1子中		2子中	1子高		2子高	1子文		2子文				
年齢	本人	本人	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59
	いない時は-1	配偶者	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59
	いない時は-1	第一子	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
	いない時は-1	第二子	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
予想値	参考: 本人	税込予測	780	788	796	804	812	820	828	836	845	845	845	845	845	845	845	845
	参考: 配偶者	税込予測	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	参考: 退職金	税込予測	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
収入	可処分所得	本人	1,000%	591	595	602	609	616	623	630	638	645	645	645	645	645	645	645
	可処分所得	配偶者	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	可処分所得	退職金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ローン借入金			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	副収入: 企業金: 一時的: 注	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他ローン控除: 個年金: 注	0.000%	40	24	24	24	24	24	12	12	0	0	0	0	0	0	0	0
	収入合計(可処分所得)		631	619	626	633	640	647	642	650	645	645	645	645	645	645	645	645
	支出	基本生活費	0.000%	240	240	240	240	240	240	240	240	240	240	240	240	240	228	228
	住居費(ローン以外)	0.000%	125	25	25	25	25	25	25	25	25	25	225	25	25	25	25	25
	教育費	0.000%	64	64	64	80	80	96	93	93	90	218	195	323	299	150	150	0
	保険料	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自動車関連費	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	一時的支出	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他支出: 年金積立	0.000%	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
	支出小計1		439	339	339	355	355	371	368	368	365	493	670	598	574	413	413	250
	ローン返済代+諸費用		72	72	72	72	72	72	72	72	72	72	72	72	72	72	72	72
	使途不明金	自動計算	69	69	69	69	69	69	69	69	69	69	69	69	69	69	69	69
	支出合計		581	481	481	497	497	512	509	509	507	635	811	739	716	554	554	391
年間収支	281		50	138	145	136	143	135	133	140	138	10	-166	-94	-71	91	91	254
年末金融資産残高	350	0.000%	400	538	683	819	963	1,098	1,231	1,371	1,509	1,519	1,353	1,259	1,188	1,279	1,369	1,623
ローン残高(年末)			1,635	1,576	1,516	1,456	1,395	1,334	1,273	1,210	1,148	1,085	1,021	957	892	827	761	695
児童手当受給額+すまい給付金	万円		24	24	24	24	24	24	12	12	0	0	0	0	0	0	0	0

FPキャプテン 2019年版で説明

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

== FPの相談 例2 続き ==

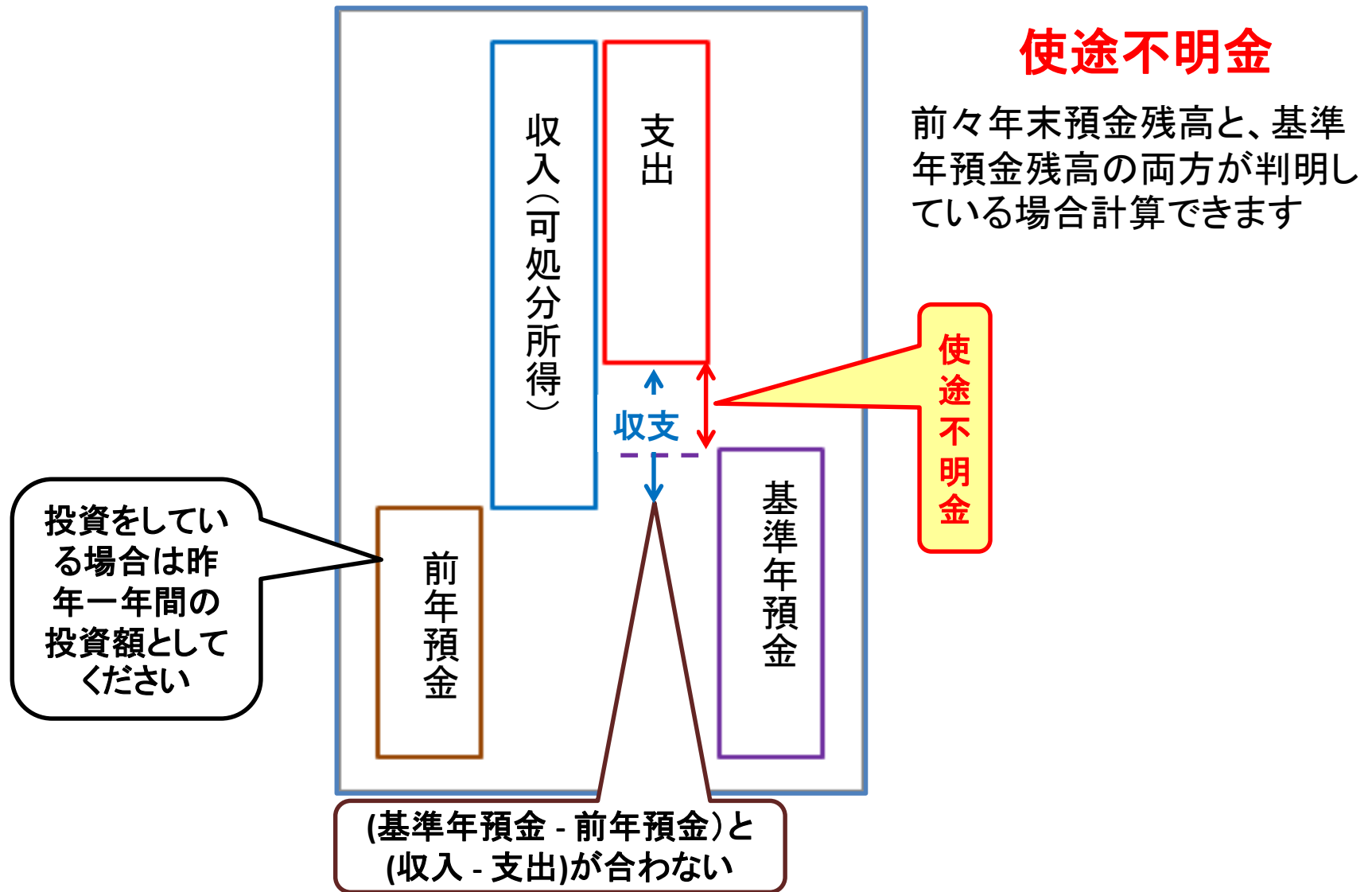
相談事例の金融資産状況 (自宅買替と私学中高を実施した時)

変更(例2:Input2)		変更のキャッシュフロー表 (単位:万円)		様													2019年3月13日		行列番号表示		作成者 岩崎康之	
経過年数	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15					
西暦		2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033					
ライフイベント		家族・夫婦予定 子供予定				1子中		2子中	1子高		2子高	1子文		2子文								
年齢	本人	本人	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59				
	いない時は-1	配偶者	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59				
	いない時は-1	第一子	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25				
	いない時は-1	第二子	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23				
予想値	参考:	本人	780	788	796	804	812	820	828	836	845	845	845	845	845	845	845	845				
	参考:	配偶者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	参考:	退職金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
収入	可処分所得	本人	1.000%	591	595	602	609	616	623	630	638	645	645	645	645	645	645	645				
	可処分所得	配偶者	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	可処分所得	退職金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	ローン借入金		0	0	3,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	副収入: 企業年金: 一時的: 注	0.000%	0	0	2,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	その他ローン控除: 個人年金: 注	0.000%	40	24	24	24	24	24	12	12	0	0	0	0	0	0	0	0				
	収入合計2 (可処分所得)		631	619	6,126	633	640	647	642	650	645	645	645	645	645	645	645	645				
	基本生活費	0.000%	240	240	240	240	240	240	240	240	240	240	240	240	240	228	228	215				
	住居費 (ローン以外)	0.000%	125	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	125	25	25				
	教育費	0.000%	64	64	64	183	156	275	245	218	217	268	245	323	299	150	150	0				
支出	保険料	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	自動車関連費	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	一時的支出	0.000%	0	0	3,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	その他支出・年金積立	0.000%	10	10	560	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10				
	支出小計2		439	339	4,389	458	431	550	520	493	492	543	520	598	674	413	413	250				
	ローン返済代+諸費用		72	72	1,717	129	129	129	129	129	129	129	129	129	129	129	129	129				
	使途不明金2 自動計算	0.000%	69	69	69	69	69	69	69	69	69	69	69	69	69	69	69	69				
支出合計2		581	481	6,176	656	629	748	718	691	690	741	718	796	872	611	611	448					
年間収支2	281	50	138	-50	-24	11	-101	-76	-42	-45	-96	-73	-151	-227	34	34	197					
年末金融資産残高2	350	400	538	488	465	476	375	299	257	212	116	43	-107	-335	-301	-266	-69					
ローン残高2 (年末)		1,635	1,576	4,910	3,288	3,181	3,073	2,965	2,856	2,746	2,635	2,523	2,411	2,298	2,184	2,070	1,955					
児童手当受給額+すまい給付金	万円	24	24	24	24	24	24	12	12	0	0	0	0	0	0	0	0					

FPキャプテン 2019年版で説明

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

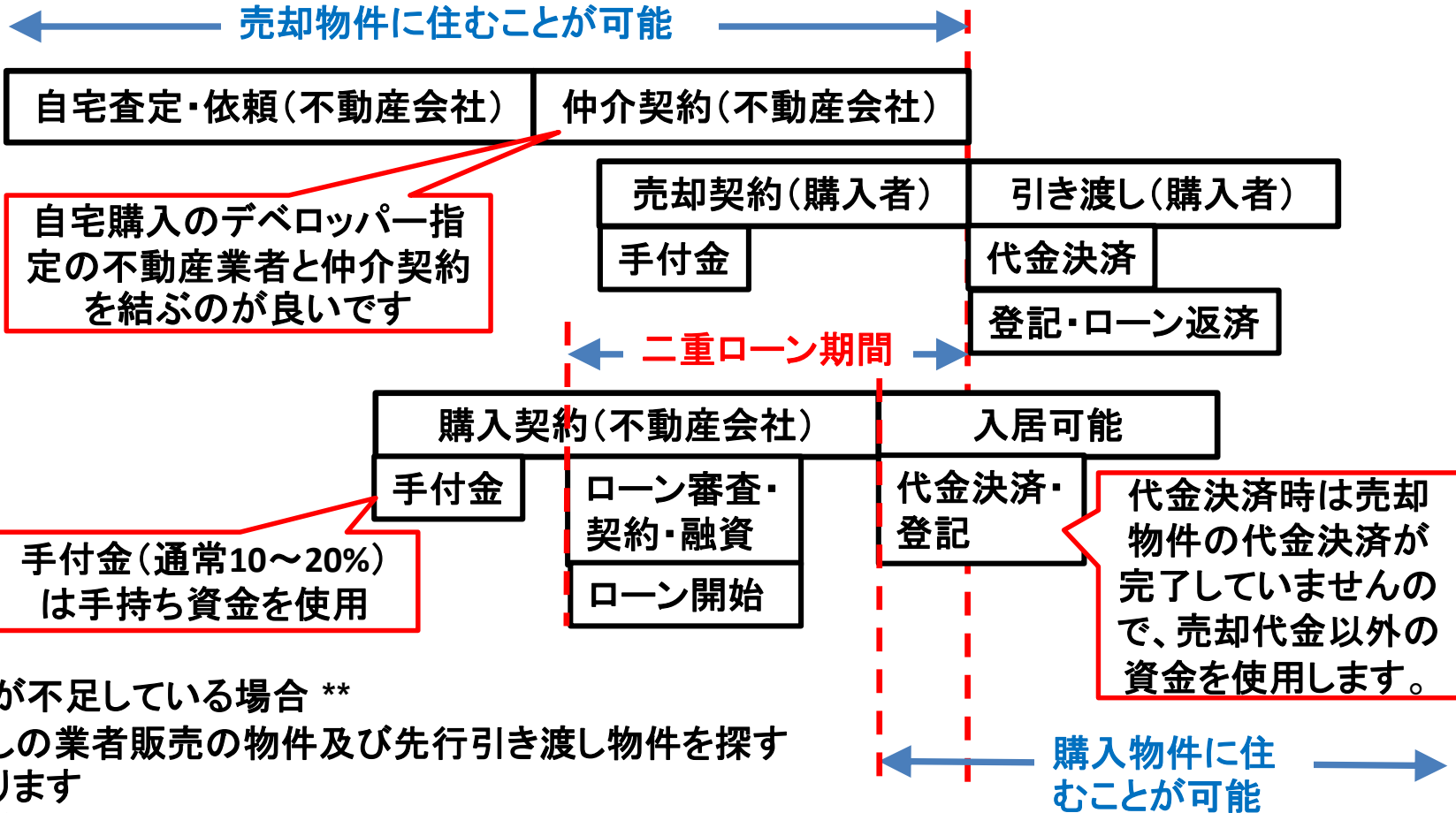
支出の見直し: 年間収支、預金と使途不明金の関係



事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

自宅買替

自宅買い替えスケジュールのポイント (買い先行の場合)



** 手付金が不足している場合 **

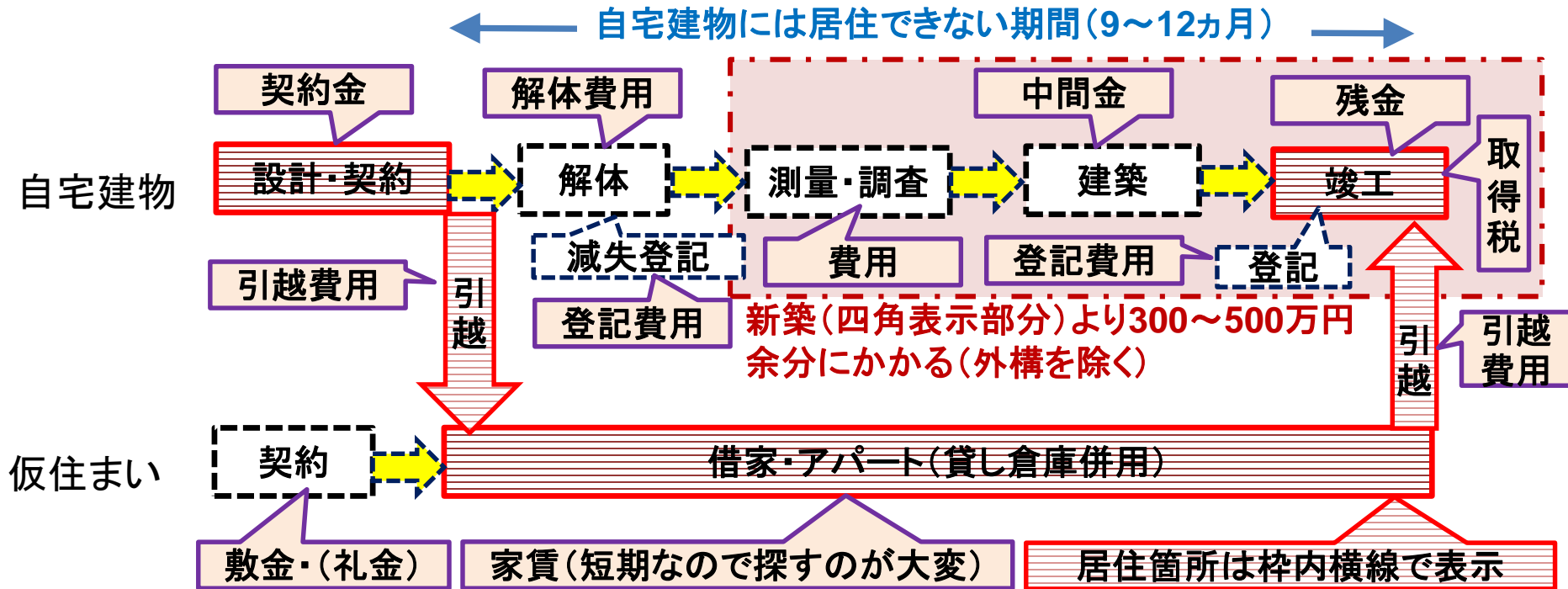
手付金無しの業者販売の物件及び先行引き渡し物件を探す必要があります

可能ならば引き渡し猶予として販売するのもよいです

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

自宅建替え & リホーム・リノベーション工事

自宅建替えスケジュールのポイント

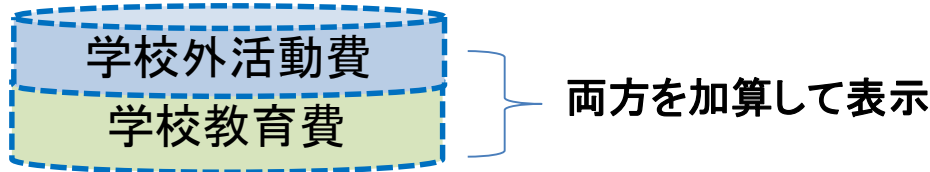


リホーム・リノベーション工事に関して (通常居住しながら可能)

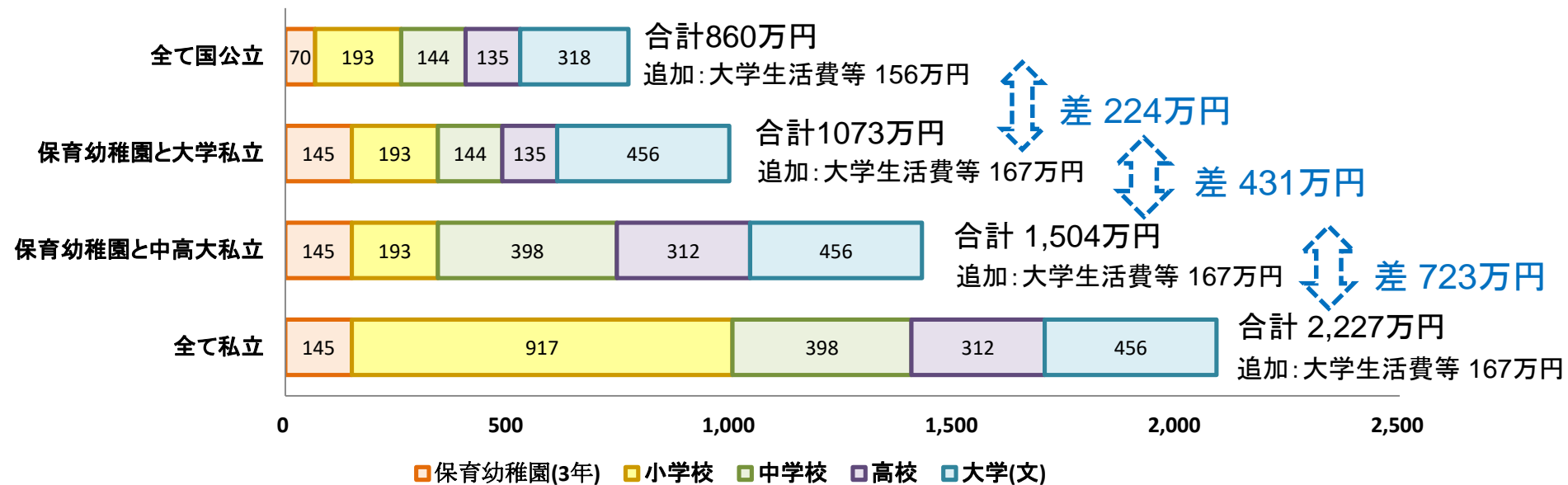
- ① 原状回復を目的としたリホーム工事 (300万円~500万円)
- ② 新築に近づけるリノベーション工事 (1200万円~1500万円)

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

参考資料：教育にかかる費用



注：下の横棒グラフは大学生生活費と大学追加費用を含んでいません



FPキャプテン：このグラフを作成しません（額を数字で表示します）
大学生生活費と大学追加費用を含んで自動計算します

出典：文部科学省 子どもの学習費調査 を編集 平成28年

文部科学省 私立大学等 学生納付金調査 平成28年度

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

== FPの相談 例2 ==

相談に向けて準備したこと

- お客様の家族構成と現状の収入と支出を入手
- 使途不明金の説明図用意
- 教育費の費用の比較チャートを用意
奨学金(スカラーシップ)の説明
- 自宅買替スケジュールと必要な費用項目を用意



皆様の場合はどうされますか？

== FPの相談 例3 ==

定年後の資産状況と孫の教育費のご相談

- 配偶者(夫)は退職し、**再雇用**で勤務中です。私(本人)は現在就労中です。
- 今迄順調な家庭環境で老後も問題なく過ごせると考えていました。
- ところが、**二女が離婚**して私達に同居し始めました。
二女には二人の小さな子供(私から見れば**孫**)がいます。
今後、孫が通常の教育を受けられるように手助けをしたいです。
- 現在二女は**非正規**で働いています。
- また、私達の**老後**も通常の生活を維持したいのですが何か良い方法はありませんか？

次ページに金融資産などの状況を記述しています。

== FPの相談 例3 続き ==

お客様の金融資産状況

- 本人(女性)は中企業の教育関連支援業勤務 昨年末**57歳**
 年収**600万円** 退職金(60歳)**1500万円** 64歳まで再雇用(給料は80%)の予定
- 配偶者(夫)は昨年末**63歳**で年収**400万円**(64歳退職) 65歳から年金額:**200万円**
- 子供は長女:**32歳**(結婚して別居)と二女:**30歳**(離婚後同居)
- 孫(二女の子) **3歳**と**1歳**
- 二女は非正規で、自分の食費と衣服などで収入が全額消えています
- 昨年末の金融資産残高は**4500万円** (夫の60歳時の退職金を含む)
- 基本生活費は**480万円** (夫婦と孫二人を含めた額)
- 車購入 来年購入予定**200万円**(5年おき) 年間車維持費:**30万円**
- 夫婦の趣味及び旅行: **50万円** ● 保険料: **30万円**
- 現在の二女の収入から見て、孫の教育費は夫婦持ちの予定
- 自宅(一軒家)は夫が35歳の時に購入し60歳の退職時に残金を繰り上げ返済
- 60歳の時にリホームを予定 **600万円**位 住居費:**25万円**



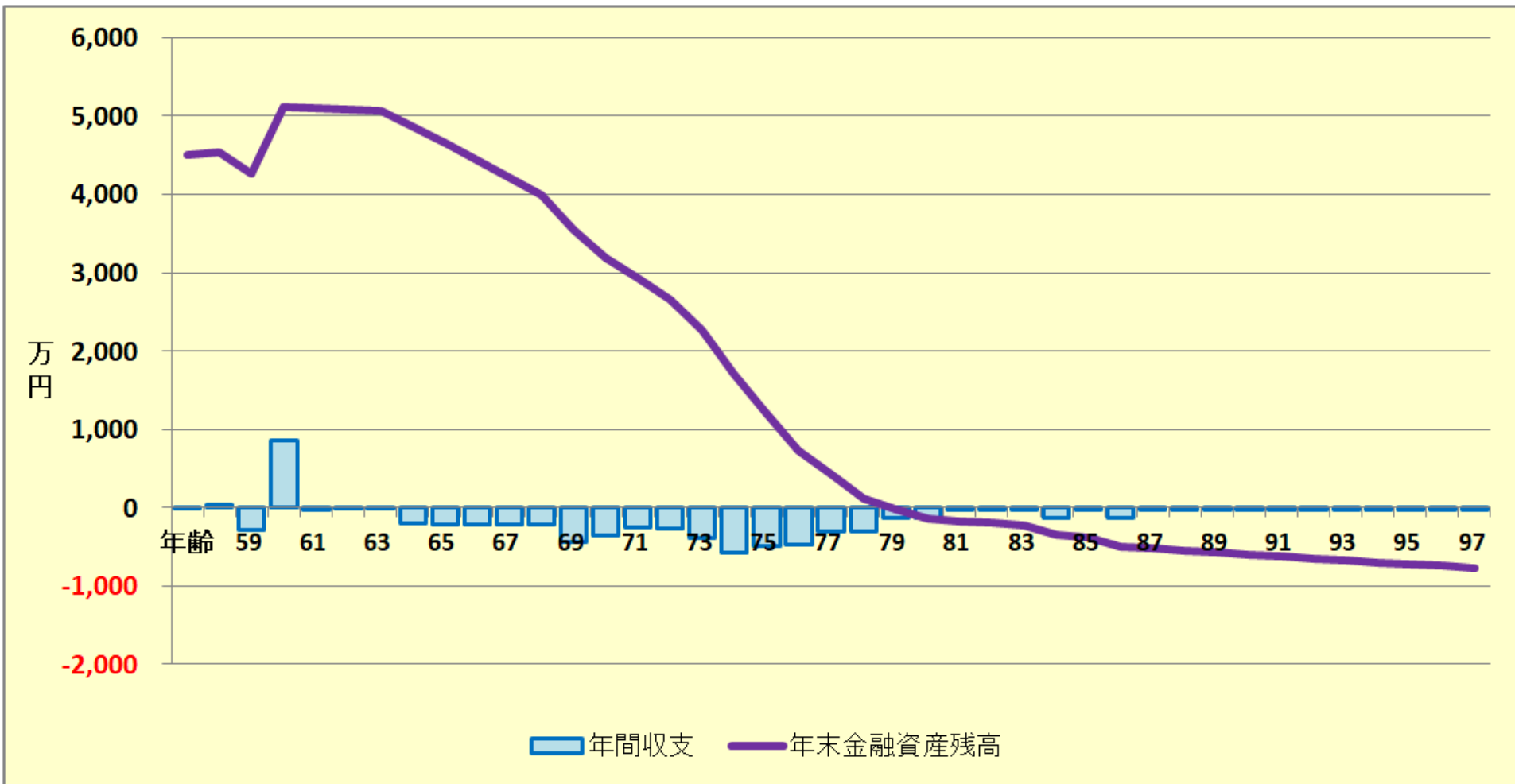
ご相談内容

- 定年後の資産状況の把握
- 安全に**資産**を増やす方法
- 孫の大学進学出来るための**支援**方法

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

== FPの相談 例3 続き ==

現状の金融資産状況です（何も手を打たない場合）



FPキャプテン 2019年版で説明

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

== FPの相談 例3 続き ==

現状の金融資産状況です (何も手を打たない場合)

現状(例1:Input)			現状のキャッシュフロー表 (単位:万円)															2019年3月13日		作成者 岩崎康之	
経過年数 西暦	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15				
ライフイベント		家族・夫婦予定 子供予定		2子保	車 3子保	2子小		3子小		車				2子中	車 3子中	2子高		3子高			
年齢	本人	本人	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72			
		配偶者	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78			
		二女	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45			
		孫	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18			
		孫	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16			
予想値	参考: 本人	税込予測	600	600	600	480	480	488	488	488	181	181	181	181	181	181	181	181			
	参考: 配偶者	税込予測	400	400	200	200	200	200	200	200	200	205	205	205	205	205	205	205			
	参考: 退職金	税込予測	0	0	0	1,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
収入	可処分所得 本人	2.257%	461	461	461	368	368	370	370	370	163	163	163	163	163	163	163	163			
	可処分所得 配偶者	2.275%	314	314	177	177	177	177	177	177	177	181	181	181	181	181	181	181			
	可処分所得 退職金	0.000%	0	0	0	1,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	ローン借入金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	副収入: 企業年金: 一時的: 注	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	その他ローン控除: 個人年金: 注	0.000%	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	24	12	12	0		
	収入合計(可処分所得)		804	804	668	2,075	575	577	577	577	370	374	374	374	374	368	356	356	344		
支出	基本生活費	0.000%	480	480	480	384	384	384	384	384	384	384	384	384	384	384	384	384			
	住居費(ローン以外)	0.000%	25	25	25	625	25	25	25	25	25	25	25	25	25	125	25	25			
	教育費	0.000%	0	52	46	99	78	78	64	64	64	64	80	80	96	93	93	90			
	保険料	0.000%	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30			
	自動車関連費	0.000%	30	30	230	30	30	30	30	230	30	30	30	30	230	30	30	30			
	一時的支出	0.000%	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	その他支出: 年金積立	0.000%	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50			
	支出小計1		715	667	861	1,218	597	597	583	783	583	583	583	599	599	815	712	612	609		
	ローン返済代+諸費用		90	90	90	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	使途不明金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
支出合計		805	758	952	1,218	597	597	583	783	583	583	599	599	815	712	612	609				
年間収支	4,501	-1	46	-284	858	-22	-20	-6	-206	-213	-209	-225	-225	-447	-356	-256	-265				
年末金融資産残高	4,500	0.000%	4,500	4,546	4,262	5,120	5,098	5,078	5,071	4,865	4,652	4,442	4,217	3,992	3,545	3,189	2,933	2,668			
ローン残高(年末)		179	90	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
児童手当受給額+すまい給付金	万円	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	24	12	12	0			

FPキャプテン 2019年版で説明

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

収入に反映する情報

収入に考慮する項目

- 児童手当 ⇒ 孫の児童手当

年金について説明しておく

- 厚生年金受給額

- ✓ 二女は非正規の為、将来受給額が少ない
⇒ 出来るだけ早く正社員になることを勧めます

- 加給年金

- ✓ 老齢厚生年金(特別支給を含む)の受給者に65歳未満の扶養親族がいる場合に加算

- 振替加算

- ✓ 本人の年金から配偶者の加給年金終了後に、配偶者の老齢基礎年金に加算

- 特別支給の老齢厚生年金

- ✓ 60歳以上65歳未満の方に支給される額の加算

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

資産運用の検討

(参考資料)

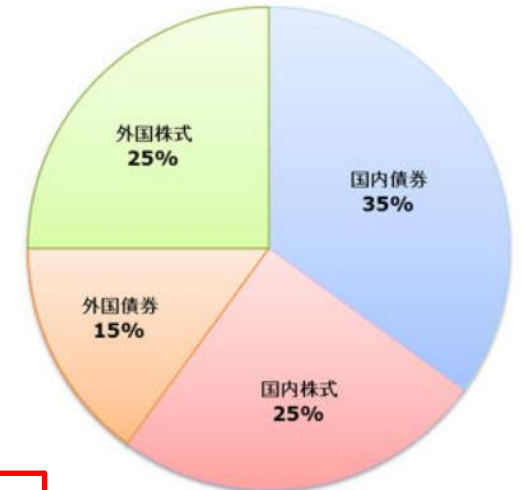
基本ポートフォリオで定める資産構成割合



年金積立金管理運用独立行政法人

収益率（運用手数料控除前）の推移

(単位：%)



出典：年金積立金管理運用独立行政法人
<https://www.gpif.go.jp/gpif/portfolio.html>

	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
収益率	-1.80	-5.36	8.40	3.39	9.88	3.70	-4.59	-7.57	7.91

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
収益率	-0.25	2.32	10.23	8.64	12.27	-3.81	5.86	6.90

	直近10年間 (20~29年度)	1/年間 (13~29年度)
収益率	4.07	3.12

平均値

出典：年金積立金管理運用独立行政法人 https://www.gpif.go.jp/gpif/faq/faq_05.html

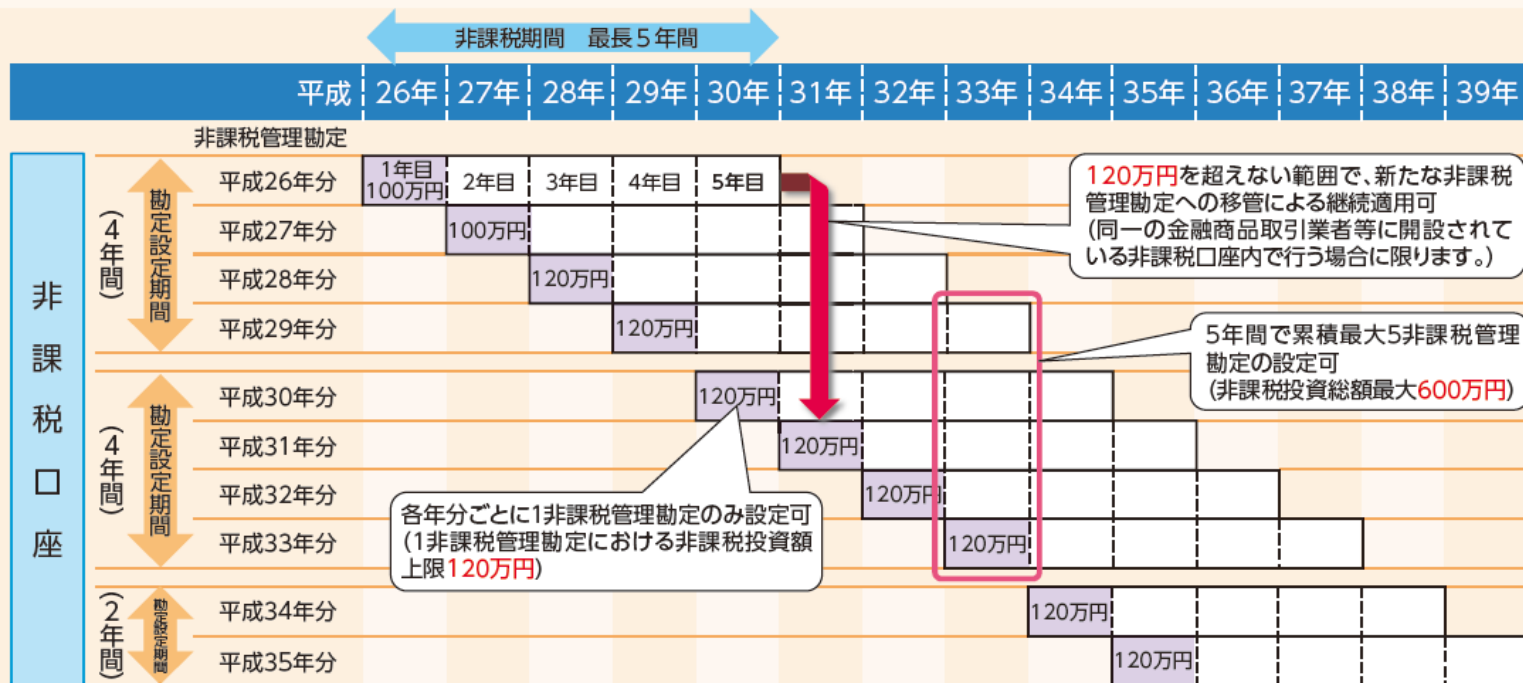
収益率は各年の増減が激しく、表に反映するのは困難です。
 この為「ライフプラン」では収益率(金利)の加重平均値を使用します

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

参考資料 『NISA』 出典:国税庁ホームページ

- 平成28年1月1日以後、非課税口座を開設するため、金融商品取引業者等に対して「非課税適用確認書の交付申請書」及び「基準日^(注)における住所を証する書類（住民票の写し（提出日前6か月以内に作成されたもの）等）」の提出をする際、又は「非課税適用確認書」及び「非課税口座開設届出書」の提出をする際には、氏名、生年月日、住所に加え、**個人番号**の告知が必要になります。

また、平成28年1月1日前に非課税口座開設届出書を提出して非課税口座を開設した居住者等は、同日から3年を経過した日以後最初に非課税口座内の上場株式等の譲渡又は配当等の受入れをする日までに、金融商品取引業者等に対して**個人番号**を告知する必要があります。



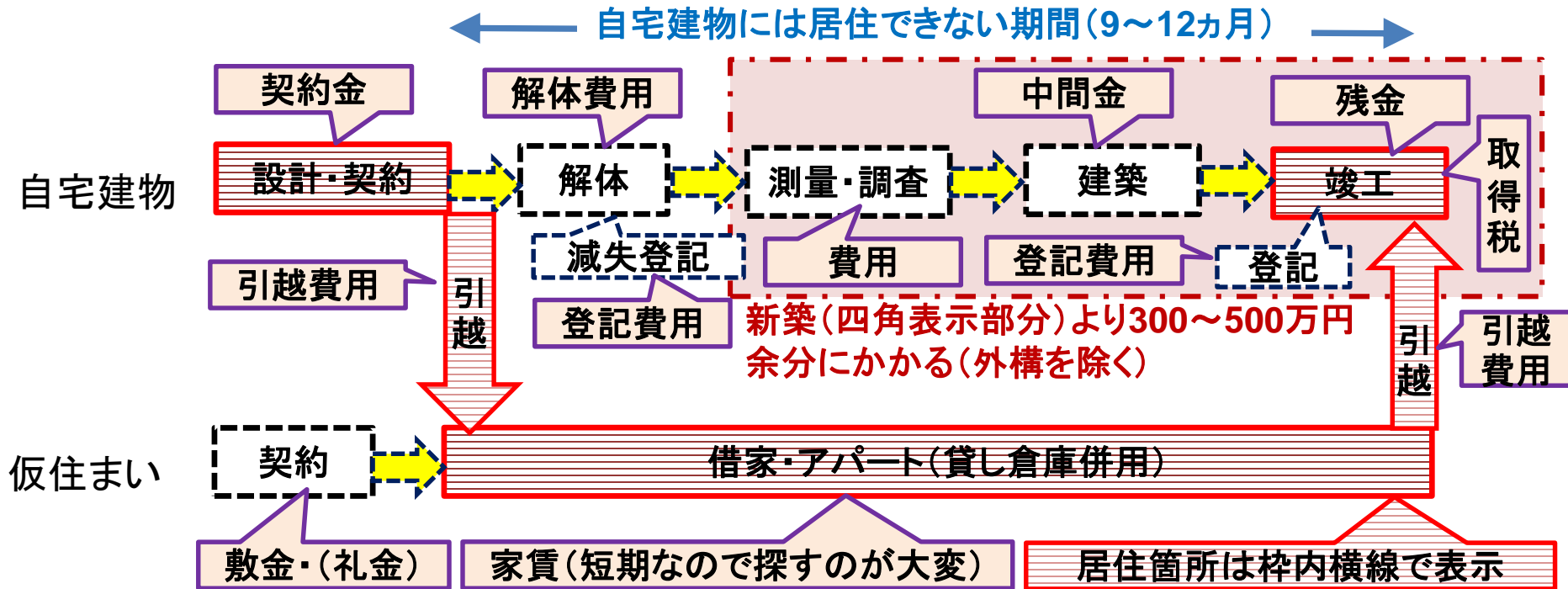
出典:

https://www.nta.go.jp/gensen/nisa/pdf/jrnisa.pdf#search=%27NISA_%E5%B0%91%E9%A1%8D%E6%8A%95%E8%B3%87%E9%9D%9E%E8%AA%B2%E7%A8%8E%E5%88%B6%E5%BA%A6_jrnisa%27

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

自宅建替え & リホーム・リノベーション工事

自宅建替えスケジュールのポイント



リホーム・リノベーション工事に関して (通常居住しながら可能)

- ① 原状回復を目的としたリホーム工事 (300万円~500万円)
- ② 新築に近づけるリノベーション工事 (1200万円~1500万円)

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

非課税贈与の活用 教育資金

直系尊属から子や孫等(30歳未満)に贈与

受贈者1人につき1,500万円(学校以外の支払いは500万円まで)

対象期間:2013年4月1日~2021年3月31日

注意点

金融機関に専用口座開設(30歳時点での残額等は贈与税の課税対象)

学校以外の支払いは23歳の誕生日まで

贈与者が死亡した場合、残額は相続税の課税価格に加算する必要はない

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

== FPの相談 例3 ==

相談に向けて準備したこと

- お客様の家族構成と現状の収入と支出を入手
- 二女の為に非正規と正社員の差が分かる図を用意
- 二女に自分に合った資格を取ることを説明
- 年金に関する説明図
- 資産運用の原則に関する説明図
- 教育費用と奨学金(スカラシップ)の説明図
- 直系尊属への非課税の贈与に関する説明図
- リフォームの内容と費用
- 長女と二女の提供額のバランスを取ることの説明



皆様の場合はどうされますか？

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

== FPの相談 例4 ==

資産状況、資産運用、土地の処分、老人ホームのご相談

- 英文科を卒業し、外資家企業に入社後、事務員と企業内資料の翻訳を携わってきました。結婚の話が数件ありましたが、気が進まず、独身の状況です。女性(52歳)です。今後結婚する気はないようです。
- 以前より利便性の良い貸しマンション(1DK)に住んでいます。
- 数年前より、休日には里山で過ごす趣味に没頭しています。この趣味を79歳まで続けたいとのこと。
- 64歳まで雇用延長で勤務する予定ですが、老後の経済状況が心配で相談来ました。
- 80歳から有料老人ホーム入所を希望しています。
- 親から相続した駅前の土地(横浜市)があり、兄(2/3所有)との共同名義です。以前兄が両親と住んでいた家です。その土地は間口が3mと狭い旗地(敷地は120坪位)です。時価9000万円位

次ページに金融資産などの状況を記述しています。

== FPの相談 例4 続き ==

お客様の金融資産状況

- 本人(女性・独身)は中企業で翻訳の技術を活用 昨年末**52歳**
年収**550万円** 退職金(60歳)**1500万円**
64歳まで再雇用(給料は**80%**)の予定
- 昨年末の金融資産残高は**2000万円**
- 基本生活費は**240万円**
- 家賃: **72万円** ● 保険料: **12万円**
- 趣味及び旅行: **60万円** 79歳まで (里山で過ごす休日)



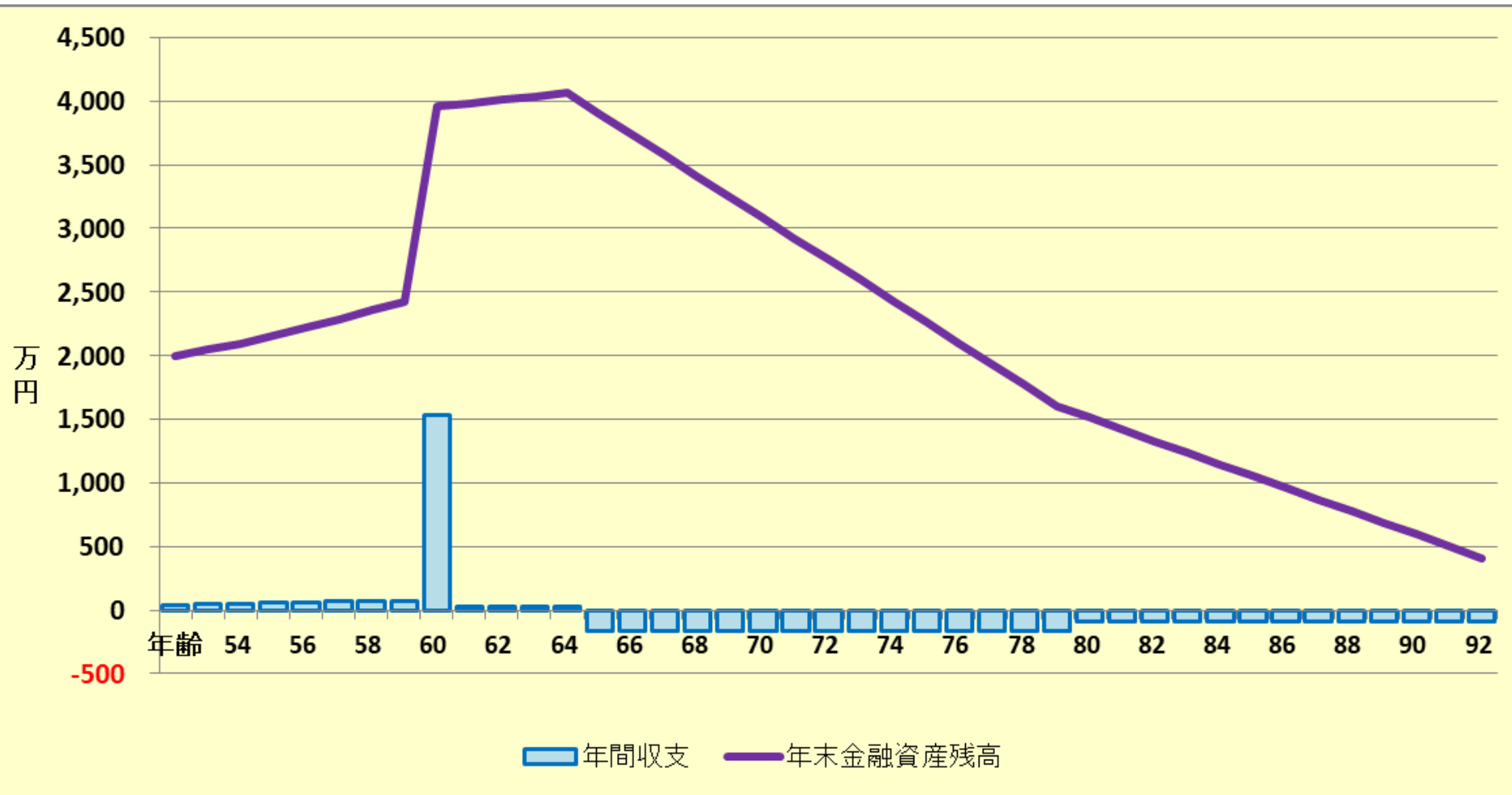
ご相談内容

- 定年後の**資産状況**の把握
- **資産運用**の方法に関する知識 (特に、安全に資産を増やす方法)
- 親から**相続された土地**の対処方法 (兄には私分を買取る資金が無い)
土地が広いので空地に貸しアパートは可能か
- 80歳から**有料老人ホーム**への入居を希望

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

== FPの相談 例4 続き ==

現状の金融資産状況です（何も手を打たない場合）



FPキャプテン 2019年版で説明

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

== FPの相談 例4 続き ==

現状の金融資産状況です (何も手を打たない場合)

経過年数 西暦	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
ライフイベント	家族・夫婦予定 子供予定																
本人	本人	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67
予想値	参考: 本人 税込予測	550	558	565	573	581	589	589	589	472	472	472	472	472	192	192	192
	参考: 配偶者 税込予測	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	参考: 退職金 税込予測	0	0	0	0	0	0	0	0	1,500	0	0	0	0	0	0	0
収入	可処分所得 本人 1.374%	424	430	436	442	448	454	454	454	363	363	363	363	363	172	172	172
	可処分所得 配偶者 0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	可処分所得 退職金 0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	1,500	0	0	0	0	0	0	0
	ローン借入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	副収入: 企年金: 一時的: 注 0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他ローン控除: 個年金: 注 0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	収入合計(可処分所得)	424	430	436	442	448	454	454	454	1,863	363	363	363	363	172	172	172
支出	基本生活費 0.000%	240	240	240	240	240	240	240	240	192	192	192	192	192	192	192	192
	住居費(ローン以外) 0.000%	72	72	72	72	72	72	72	72	72	72	72	72	72	72	72	72
	教育費 0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	保険料 0.000%	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
	自動車関連費 0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	一時的支出 0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他支出・年金積立 0.000%	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60
	支出小計1	384	384	384	384	384	384	384	384	336	336	336	336	336	336	336	336
	ローン返済代+諸費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	使途不明金 0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	支出合計	384	384	384	384	384	384	384	384	336	336	336	336	336	336	336	336
年間収支	1,961	40	46	52	58	64	70	70	70	1,527	27	27	27	27	-164	-164	-164
年末金融資産残高	2,000 0.000%	2,000	2,046	2,097	2,155	2,219	2,288	2,358	2,428	3,956	3,983	4,010	4,038	4,065	3,901	3,737	3,573
ローン残高(年末)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

FPキャプテン 2019年版で説明

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

例題8： 資産運用の検討

(参考資料)

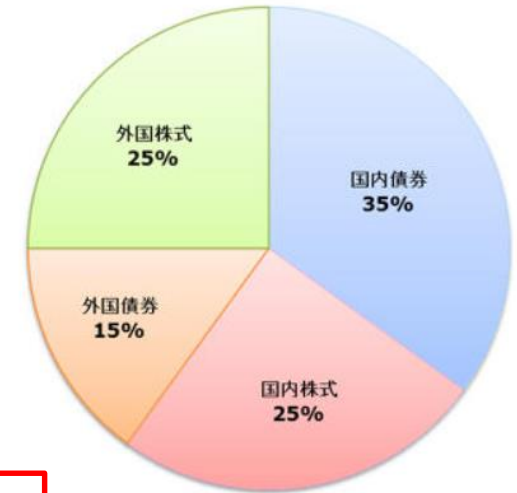
基本ポートフォリオで定める資産構成割合



年金積立金管理運用独立行政法人

収益率（運用手数料控除前）の推移

(単位：%)



出典：年金積立金管理運用独立行政法人
<https://www.gpif.go.jp/gpif/portfolio.html>

	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
収益率	-1.80	-5.36	8.40	3.39	9.88	3.70	-4.59	-7.57	7.91

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
収益率	-0.25	2.32	10.23	8.64	12.27	-3.81	5.86	6.90

	直近10年間 (20~29年度)	1/年間 (13~29年度)
収益率	4.07	3.12

平均値

出典：年金積立金管理運用独立行政法人 https://www.gpif.go.jp/gpif/faq/faq_05.html

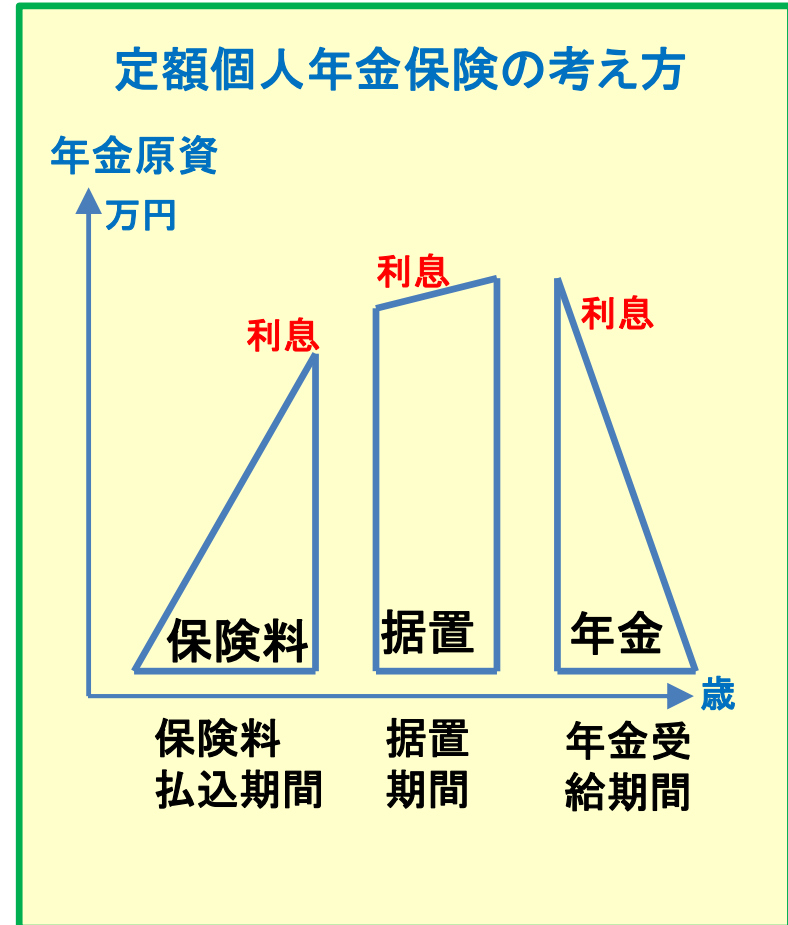
収益率は各年の増減が激しく、表に反映するのは困難です。
 この為「FPキャプテン」では収益率(金利)の加重平均値を使用します

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

個人年金保険

個人年金保険のメリット

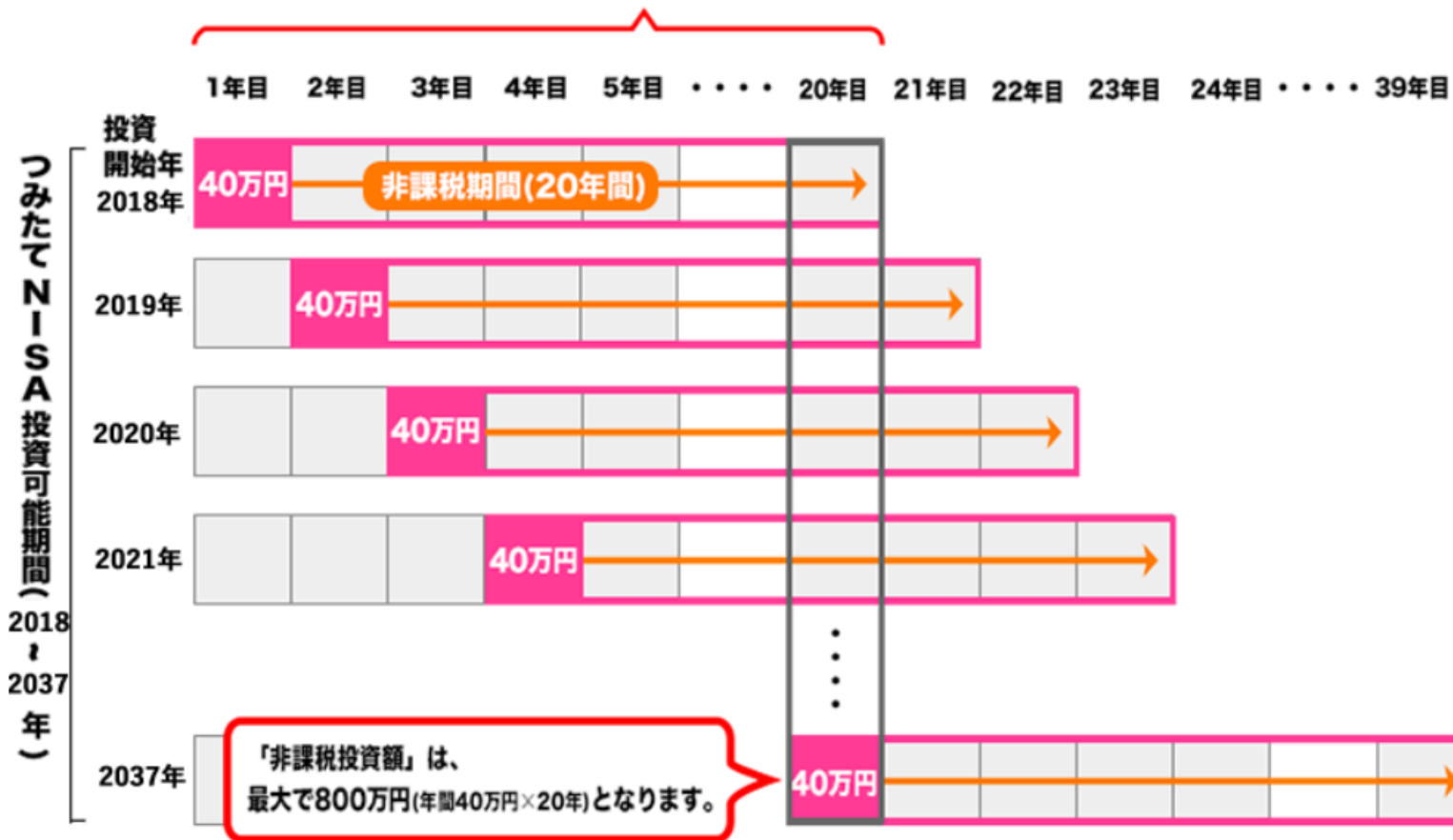
- 毎月掛け金を払うため貯まります。
- 生命保険を付帯出来ます。
- 年金資金には定額個人年金保険が適しています。
 - 利差配当付き(5年毎)と無配当がある
- 掛け金は個人年金保険料控除の対象です。
 - 個人年金保険料税制適格特約を付帯
 - 年金受給者は契約者または配偶者
 - **10年以上**の掛金積立
 - 年金は**60歳**以上に**10年以上**の定期・終身
 - 年金受給者は被保険者である
- 受給年金は雑所得(所得税)です。
 - **公的年金等以外**



事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

参考資料 『積立NISA』 出典:金融庁ホームページ

非課税期間は**20年間**



出典:

https://www.nta.go.jp/gensen/nisa/pdf/jrnisa.pdf#search=%27NISA_%E5%B0%91%E9%A1%8D%E6%8A%95%E8%B3%87%E9%9D%9E%E8%AA%B2%E7%A8%8E%E5%88%B6%E5%BA%A6_jrnisa%27

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

参考資料：80歳位で有料老人ホーム入居

例： ヴィンテージ・ヴィラ

ヴィンテージ・ヴィラには豊富なアクティビティがあり、医療機関と連携していて、もしもの時には24時間の緊急対応をしてくれます。

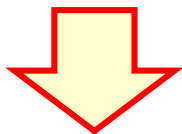
ヴィンテージ・ヴィラ横浜914室(1K 48.58㎡)の場合です。

入居時：入居一時金(3560万円) + 安心サポート費(586万円) = 4146万円

管理・食費など：管理運営費(10.3万円) + 健康管理費(0.9万円) + 食費(4.9万円)

月合計 = 16.1万円 年合計 = 193万円

親から相続された土地を適切に処分できれば入居可能になると思います。



今後ともFP相談を継続しながら相続された土地のよい処分方法を検討しましょう

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

== FPの相談 例4 ==

相談時に向けてしたこと

- お客様の家族構成と現状の収入と支出を入手
- 資産運用の基本の説明
- 年金とその時の収支の説明
- 貸しアパート建築の条件と建築価格の説明
- 老人ホームの入居金と毎月の支払額の説明



皆様の場合はどうされますか？



ご清聴ありがとうございました

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。